



1月号・2月号では、2023年4月から2024年1月までの、貸出ランキングを発表します！
今月はまず、「図書館でたくさんの本を借りた人」ランキングから！！

湖北高校生

1位	2年4組	目木 亜花音さん	58冊
2位	3年2組	野口 慧太さん	31冊
3位	3年5組	白戸 樹里さん	17冊
4位	1年5組	許 諾さん	15冊

湖北高校教員

1位	3年4組	竹内 美和先生	54冊
2位	2年3組	井坂 晋子先生	51冊
3位	1年6組	阿部 真子先生	38冊
4位	3年2組	青木 崇先生	27冊

来月は、「図書館でたくさん借りられた本」ランキングです！

図書委員おすすめ本



向井湘吾著『われら滅亡地球学クラブ』(幻冬舎)

私が紹介する「われら滅亡地球学クラブ」という本は、高校生4人が、地球が滅亡するまでの110日間をどう過ごすか考えていくというお話です。この本の中に、すごく心に残ったセリフがあります。それは「滅亡の寸前にしか出来ない何かを探し、実行する。滅亡を嘆くのではなく利用する。」というセリフです。この文を見てまず驚いたのは、地球が滅亡してしまう恐怖より今出来ることを前向きに考えている高校生4人の気持ちの強さです。当たり前のように生活が出来ている私にはとても考えられないと思いました。今出来ることを

一つ一つ大切に取り組んでいこう、と改めて思わせてくれる本です。結末はとても不思議な感じで終わっています。そもそもなぜ地球が滅亡してしまうのか、4人の結末はどうなったのか、気になった方はぜひ手に取って読んでみてください。

(1年3組 伊藤詩音)



辻村深月著『傲慢と善良』(朝日文庫)

この本は累計51万部を突破した辻村深月さんによる本です。主人公の39歳西澤架は独身のまま30代後半を迎え不安を抱くようになる。そんな中、婚活アプリで出会った婚約者・坂庭真実という女性に出会う。2人は交際を始めるが、真実はある男、ストーカーに追われていることを架に告げる。そのことをきっかけに架は“結婚”の意思を固める。しかし、真実は突然姿を消してしまう…。彼女はなぜ架の前から消えてしまったのか。自分の意思で消えたのか、それとも事件に巻き込まれたのか。架は自分と向き合いながら

真実を、真実の“過去”を自分の手で探し求めていく……。現代社会を懸命に生きる二人を、架と真実をぜひ最後まで見届けてください。恋愛経験のある人でもない人でも、生きていくうえで悩みのある人でもどんな人にも刺さる1冊になっています。

(1年3組 小原舞美)



高崎卓馬著『オートリバーズ』（中公文庫）

わたしが今回紹介する本は、1980年代を舞台に橋本直という主人公が福岡から千葉に転向し、直と同じクラスに転校してきたもう1人の主人公、高階良彦と親友になり、当時無名時代だったアイドルの小泉今日子の親衛隊に入ったことを機に、親衛隊の暴徒化など様々な出来事に直面していく青春群像劇です。

「親衛隊」という居場所で、少年たちが手に入れたもの、失ったものとは。切なさ100%の青春小説です。読んでみてください。（1年4組 小松崎璃心）



一条岬著『今夜、世界からこの恋が消えても』（メディアワーク）

高校1年生の時に、交通事故に遭い、眠りにつくと記憶を失ってしまう「前向き健忘」という病気をもち、毎日つける日記や部屋中に貼ったメモを頼りに、1日をやり過ごしている日野真織。彼女にいじめられている友達を守るために嘘の告白をした神谷透は、“1、放課後までお互い話しかけないこと。2、連絡のやり取りはできるだけ簡潔にすること。3、本気で好きにならないこと。”の3つの条件で偽りの恋を始める。

ある日、公園でピクニックデートをする透と真織。透の作ったお弁当を食べ、横になりつい眠ってしまう真織。目が覚めると、知らない男の子が隣で本を読んでいた。思わず、「誰ですか…?」と言って逃げた真織は、病気のことを知っている親友の泉に電話する。持っていたメモを読み、落ち着いてきた真織のところに透が来る。真織は透に謝り、自分が「前向き健忘」という記憶障害であることを打ち明けた。別れようとする真織に対し、透はこのまま真織と付き合っていたかったし、失敗を日記でみて落ち込んで欲しくなかったの、今日のことは日記に書かないで欲しいと頼んだ。

それから透は、記憶がリセットされる中で、真織の日記を楽しい出来事で埋めたいと思うようになります。そんな二人は、ある出来事がきっかけで終焉を迎えることになります。

映画化もされている作品です。ぜひ読んでみてください!!

（1年4組 岡野琉音）

新着本 紹介

①知る・読む・調べる ③社会(学校)

株式会社 Tekuru『はじめての Google Classroom の教科書 2023』（その他、Google for Education 関係多数）

斎藤 環『いじめ加害者にどう対応するか 処罰と被害者優先のケア』

荻上 チキ『いじめを生む教室 子どもを守るために知っておきたいデータと知識』

和久田 学『学校を変える いじめの科学』 黒川 清作『いじめと戦う!プロの対応術: マンガで解説』

しろやぎ 秋吾『娘がいじめをしていました』

④科学(医学) ⑥産業

葉石かおり『酒好き医師が教える最高の飲み方』

水島 みき『独身アラサーOL あやかのぼっち宿泊記』

印度カレー子『レンチンですぐ作れる やせるスパイスごはん』 新潮社『おひとりさまホテル 1-2』

⑦芸術 ⑧ことば

こいしゆうか『カメラはじめます!』

森秀夫『中学英語だけで面白いほど話せる! 見たまま秒で言う英会話』